

**【学校種共通】**

平成28年12月14日  
第132回大学分科会  
配布資料

- 各学校種共通して以下の点の強化が必要。
  - ・18歳人口の減少も踏まえた教育の質の向上と多様な学生の受入れ
  - ・産業構造の変化に伴い、成長分野の人材育成や社会人の学びに対する貢献の強化
  - ・各高等教育機関の強みを活かしていくための高等教育機関間の連携強化、高等教育機関による地方創生への貢献(地域における教育機会の確保等)
- その他各学校種において、検討が必要な事項は次のとおり。

**【大学（学士課程・大学院）】**

- 大学における機能強化の在り方として、以下のような観点が重要。
  - ・大学への進学に関して、ユニバーサル段階に至り、多様化した学生を迎えるため、各大学が自らの持つ特色、強化すべき機能を明確にすることにより、大学の多様化を一層進めること
  - ・(学士課程において)進学率の上昇が続く中、学生を学士として社会に送り出すための教育機能の強化
  - ・修士課程から博士課程への進学率が減少する中、優秀な学生が博士課程に進学するための教育研究機能・体制、社会との連携の強化
  - ・グローバル化に対応した多言語による教育の強化、学位や単位の国際通用性を踏まえた質の保証
  - ・産業界と連携した高度に実践的な教育の充実
  - ・論文指標における国際的・相対的な低下傾向に対応するため、学術研究機能の強化
- こうした機能強化を支える基盤として、以下のような事項について今後検討が必要。
  - ・学位プログラム等の教育課程の改善
  - ・大学の経営等に関するガバナンスの強化
  - ・学生の学修時間の把握、大学での学習成果の可視化、及びそれらの情報発信の在り方
  - ・教育研究の基盤となる経費の確保

## 【短期大学】

- 短期大学における機能強化の在り方として、以下のような観点が重要。
  - ・幅広い教養教育を踏まえた地域の産業を支える人材を養成する職業教育の充実・強化
  - ・大学との体系的な接続等による多様な進路の選択肢を充実させるファーストステージ機能の強化
  - ・職場復帰を目指す女性、ブラッシュアップを求める地域人材など社会人への再教育機能・生涯教育機能の強化
  - ・外国人留学生の受入れや海外の大学への編入・留学の促進
- こうした機能強化を支える基盤として以下のような事項について今後検討が必要。
  - ・変化する学修ニーズに対応するため、小規模な学科の設置を可能とする仕組み
  - ・幅広い学修ニーズに対応するため、大学との連携により、専攻科の教育の強化
  - ・短期の非学位プログラムの充実のための方策

## 【高等専門学校】

- 高等専門学校における機能強化の在り方として以下のような点が重要。
  - ・実践的・創造的な技術者を養成する機能の充実
  - ・産業構造の変化に応じた新たな分野の人材育成機能の強化
  - ・専攻科や大学への進学者の増加に対応した教育の充実
  - ・地域の産業界との連携の強化
  - ・国際化に対応した教育の強化と、高専システムの海外展開の推進
- こうした機能強化を支える基盤として以下のような事項について今後検討が必要。
  - ・15歳という早期からの技術者教育という特色を活用する方策の検討
  - ・幅広い学修ニーズに対応をするため、大学との連携等により、専攻科の教育の強化
  - ・高等専門学校全体として一定規模の確保

## 【専門学校】

- 専門学校における機能強化の在り方として、以下の内容が挙げられる。
  - ・社会・産業ニーズに即応しつつ多様な教育を柔軟に展開する強みを活かした人材養成機能の充実・強化
  - ・地域の産業を支える多様な職業人材を養成する機能の充実・強化
  - ・復職やキャリアアップを目指す社会人等への再教育機能の強化や、外国人留学生の受け入れ等のグローバル化対応機能の向上
  - ・他の教育機関との接続の強化
  
- こうした機能強化を支える基盤として以下のような事項について今後検討が必要。
  - ・地域の多様な中核的産業人材養成機能の強化方策
  - ・社会人等の学び直しニーズに一層応えていくための方策
  - ・実践的な職業教育を行う専門学校教育の質保証・向上の方策